ユニット 4/6 ~





Microsoft Fabric を有効にして使用する

6分

Microsoft Fabric のエンドツーエンドの機能を調べる前に、組織に対して有効にする必要があります。 組織に対して Fabric を有効にするには、IT 部門と協力する必要がある場合があります。 Fabric を有効にするために必要なアクセス許可は次のいずれかです。

- Fabric 管理者
- "Power Platform 管理者"
- "Microsoft 365 管理者"

Fabric はテナント レベルまたは容量レベルで有効にすることができます。つまり、組織全体または特定のユーザー グループに対して有効にすることができます。 Fabric にアクセスできない場合は、Fabric 管理者に連絡して、使用できるかどうかをご確認ください。 2023 年 6 月の時点では、Fabric 管理者が新しいロールであることに注意してください。 これは以前、Power BI 管理者ロールでした。

① 重要

Fabric を使用するには、試用版ライセンスが必要です。 詳細については、**試用版ライセンスの取得**に関するページを参照してください。

アクセスを確認する

組織のテナントで Fabric にアクセスできるかどうかを確認したい場合は、Power BI にサインインし、左側のナビゲーション ウィンドウの下部にある Power BI アイコン を探してください。 Power BI アイコンが表示されたら、Fabric 内で使用可能なエクスペリエンスを選択してご確

認ください。 アイコンが存在しない場合、Fabric を使用できません。

Microsoft Fabric →



Power BI



Data Factory

Synapse



😝 Data Engineering



Data Science



Data Warehouse



Real-time Analytics

① 注意

Fabric が使用できるかどうかを確認するには、Fabric 管理者にお問い合わせください。 管理者が Fabric を有効にする方法の詳細につい ては、組織に対して Microsoft Fabric を有効にする方法に関するページを参照してください。

Microsoft Fabric を有効にする

管理者特権を持っている場合は、Power BI サービスの右上隅にある [設定] メニューから [管理センター]にアクセスできます。 ここから、[テナント設定] で Fabric を有効にしてください。

管理者は、Microsoft 365 または Azure Active Directory セキュリティ グループに基づいて編成でき、組織全体または特定のユーザー グループで Fabric を使用できます。 管理者は、容量レベルで他のユーザーに Fabric を有効にする機能を "委任" することもできます。

管理ポータル

使用状況メトリック

ユーザー

Premium Per User

監査ログ

ドメイン *(*プレビュー) ^{新規}



テナント設定

容量の設定 更新の概要

埋め込みコード

組織の視覚化 Azure 接続

ワークスペース

カスタム ブランド

保護メトリック

おすすめコンテンツ

Microsoft Fabric (プレビュー)

4 ユーザーは Fabric 項目を作成できます (パブリック プレビュー) 組織全体で有効

ユーザーは Microsoft Fabric の新しい機能を利用して Fabric 項目を作成できます。この設定は テナント レベルと容量レベルの両方で管理できます。詳細情報



▶ 有効

適用先:

- 組織全体
- 特定のセキュリティグループ
- 特定のセキュリティグループを除く

設定を他の管理者に委任する

容量管理者が有効/無効にできる

Fabric 対応ワークスペースを作成する

すべての Fabric アイテム (レイクハウス、ノートブック、パイプラインなど) は OneLake に格納され、Fabric ワークスペースを介してアクセスされます。

Fabric を使用するには、ワークスペースが Premium 容量である必要があります。 Premium 容量にアクセスできない場合は、Fabric を使用できません。 ワークスペースの Premium 容量を有効にするには、[**ワークスペースの設定**] ページの [**Premium 容量の設定**] セクションで [**試 用版**] を選択してください。

Select Fabric capacity if the workspace will be hosted in a Microsoft Fabric capacity. With Fabric

capacities, users can create Microsoft Fabric items and collaborate with others using Fabric features and experiences. Explore new capabilities in Power BI, Data Factory, Data Engineering,

Workspace settings

Q Search Choose a license License mode ① About Pro Select Pro to use basic Power BI features and collaborate on reports, dashboards, and Premium scorecards. To access a Pro workspace, users need Pro per-user licenses. Learn more Azure connections Premium per-user Select Premium per-user to collaborate using Power BI Premium features, including paginated System Storage reports, dataflows, and datamarts. To collaborate and share content in a Premium per-user workspace, users need Premium per-user licenses. Learn more Git integration Premium capacity Other Select premium capacity if the workspace will be hosted in a premium capacity. When you share, collaborate on, and distribute Power BI and Microsoft Fabric content, users in the viewer role can access this content without needing a Pro or Premium per-user license. Power BI Learn more [2] Data Embedded ① Engineering/Science Select embedded if the workspace will be hosted in an Azure embedded capacity. ISVs and developers use Power BI Embedded to embed visuals and analytics in their applications. Learn more [3]

Fabric capacity

 \wedge

and Real-time Analytics, among others. Learn more $\ \ \Box$



Select the free trial per-user license to try all the new features and experiences in Microsoft Fabric for 60 days. A Microsoft Fabric trial license allows users to create Microsoft Fabric items and collaborate with others in a Microsoft Fabric trial capacity. Explore new capabilities in Power BI, Data Factory, Data Engineering, and Real-time Analytics, among others.

Learn more

Default storage format

- Small dataset storage format
- Large dataset storage format

Learn more about dataset storage formats
☐

Apply

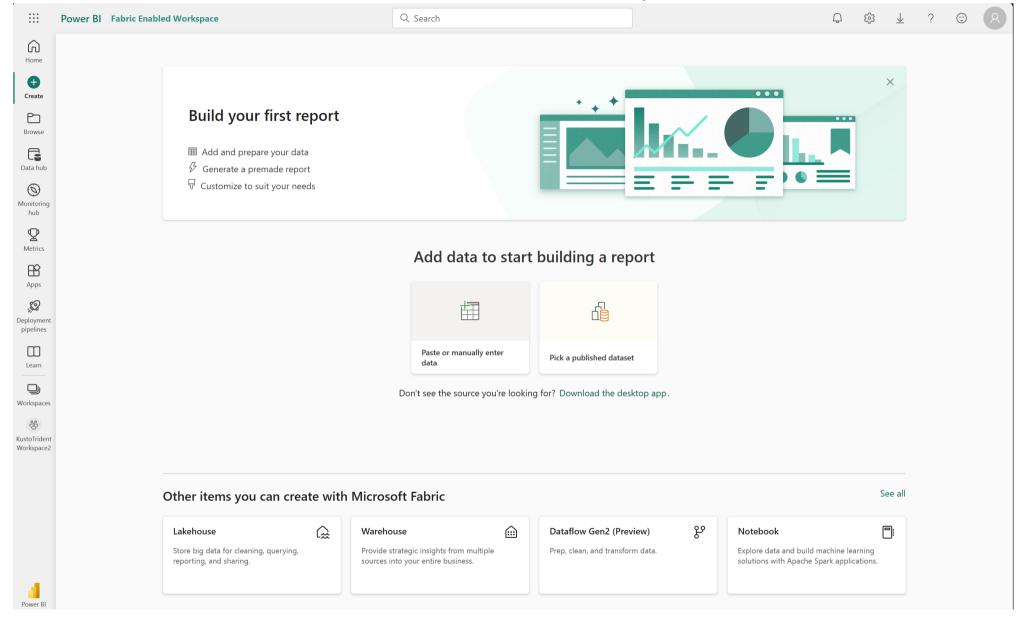
Cancel

① 注意

ワークスペースで Premium 容量を有効にする方法の詳細については、「Premium 容量の設定」を参照してください。

Fabric でリソースを作成する

Fabric 対応ワークスペースを作成したら、Fabric でリソースの作成を開始できます。 Fabric では、Power BI サービスの左上隅にある **[作成]** メニューを使用してリソースを作成できます。



Fabric エクスペリエンスを調べる

Fabric エクスペリエンスとは、Fabric に含まれるさまざまな機能を表します。 ナビゲーション ウィンドウの左下隅にあるエクスペリエンス スイッチャーを使用して、エクスペリエンスを切り替えることができます。

Microsoft Fabric →



Power BI



Data Factory

Synapse



😝 Data Engineering



Data Science



Data Warehouse



Real-time Analytics

Fabric エクスペリエンスは、他の Microsoft データ オファリングと似ていることにお気づきかもしれません。 Fabric は Power BI と Azure Data Lake Storage 上に構築されており、Azure Synapse Analytics、Azure Data Factory、Azure Databricks、Azure Machine Learning の機能 が搭載されています。 Fabric がユニークなのは、Azure リソースにアクセスすることなく、これらの機能を 1 つの SaaS 統合エクスペリエン スにまとめている点です。

次のユニット: 知識チェック

